

九州工業大学情報通信技術教育センター 講演会

近年、組み込みソフトウェアの開発分野を中心に、ソフトウェアの製品系列を横断した共通化技術として、ソフトウェアプロダクトライン (Software Product Line) が注目されています。九州工業大学情報通信技術教育センターでは、カーネギーメロン大学ソフトウェアエンジニアリング研究所 (SEI) の リンダ M. ノースロップ博士をお招きして、ソフトウェアプロダクトラインに関する講演会を開催いたします。

日時：平成19年9月8日(土) 9:00 ~ 15:30

会場：九州工業大学情報工学部 第一会議室
(飯塚キャンパス)

講演者：リンダ M. ノースロップ 博士
(カーネギーメロン大学
ソフトウェアエンジニアリング研究所)



講演題目

午前の部 (9:15 ~ 11:45)

「ソフトウェアプロダクトライン: ビジネスに価値をもたらす再利用技術」
(Software Product Lines: Reuse that makes Business Sense)

ソフトウェアプロダクトライン (SPL) の基礎的な概念、並びに SPL のパラダイムを採用している企業からの経験事例レポートを紹介いたします。次に、SPL を成功させるために必要なソフトウェアエンジニアリングとマネジメントの実践についてお話します。

午後の部 (13:00 ~ 15:30)

「スケールインパクト: ウルトララージシステム調査より」
(Impact of Scale: Ultra Large System Study)

ウルトララージシステム (ULS) の調査結果は、SEI レポートとして既に発表しています。これを基に、前例のない ULS の特徴、社会や企業に対するウルトラスケールシステムのインパクトと傾向を紹介いたします。次に、SEI における研究の課題、制約、アプローチとその研究アジェンダ並びに領域についてお話します。

主催:九州工業大学

〒820-8502 福岡県飯塚市川津680-4

TEL 0948-29-7500(代表) <http://www.iizuka.kyutech.ac.jp/>